

(参考) 不良債権のオフバランス化の実績

1. 12年度上期以前分

(1) 破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

(単位: 億円)

	12年度上期末	12年度下期末	13年度上期末	増 減	
破産更生等債権	6,217	4,727	3,769	△	958
危険債権	25,679	13,531	10,492	△	3,039
合計	31,896	18,258	14,261	△	3,997

(A)

(B)

(2) オフバランス化の実績

(単位: 億円)

	13年度上期
清算型処理(△)	△ 95
再建型処理(△)	△ 478
再建型処理に伴う業況改善(△)	—
債権流動化(△)	△ 1,945
直接償却(△)	559
その他(△)	△ 2,038
回収・返済等(△)	△ 1,521
業況改善(△)	△ 517
合計	△ 3,997

- (注) 1. 「清算型処理」とは、清算型倒産手続(破産、特別清算)による債権切捨て・債権償却をいう。
 2. 「再建型処理」とは、再建型倒産手続(会社更生、民事再生、和議、会社整理)による債権切捨て、特定調停等民事調停による債権放棄及び私的整理による債権放棄をいう。
 3. 「再建型処理に伴う業況改善」は13年3月期の公表においては、「その他」に計上していた。

(B)

2. 12年度下期発生分

(1) 破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

(単位: 億円)

	12年度下期末	13年度上期末	増 減	
破産更生等債権	1,172	1,416		244
危険債権	5,901	2,687	△	3,214
合計	7,073	4,103	△	2,970

(C)

(D)

(2) オフバランス化の実績

(単位: 億円)

	13年度上期
清算型処理(△)	—
再建型処理(△)	△ 3
再建型処理に伴う業況改善(△)	—
債権流動化(△)	△ 56
直接償却(△)	△ 1,382
その他(△)	△ 1,529
回収・返済等(△)	△ 1,387
業況改善(△)	△ 142
合計	△ 2,970

(D)

3. 13年度上期発生分

破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

(単位: 億円)

	13年度上期末
破産更生等債権	555
危険債権	3,278
合計	3,833

(E)

(参考) 13年度上期末の破綻懸念先以下の債権残高

(単位: 億円)

	13年度上期末残高
破産更生等債権	5,740
危険債権	16,457
合計	22,197

(A) + (C) + (E)